

技能評価システム移転促進事業 (SESPP)

事業実施報告書【ベトナム】

担当講師	安原 雅彦氏 (職業能力開発総合大学校) 清野 政文氏 (職業能力開発総合大学校)
実施期間	2024年1月10日(水)～1月14日(日)
実施場所	ベトナム ホーチミン市 グエンタットタン大学 (NTTU)
研 修	技能評価者講習 (SAT)、技能評価トライアル (SET)
実施職種	シーケンス制御作業 2 級

2024年1月

結果概要

1. 対象者数 SAT 受講者数 10 名 / 修了者数 10 名
 SET 評価者数 10 名 / 受検者数 8 名 / 合格者数 0 名

2. 日程

日時	実施内容
1 月 10 日 (水) 8:30~16:30 (全て現地時間)	【技能評価者講習】 8:30-9:15 開講式 9:15-12:15 講義及び演習 (1) SESPP 概要 (2) 日本の技能検定について (3) 評価者の役割と責務 (4) 実技試験問題、必要な機材等について (5) 必要な備品について 13:15-16:30 講義及び演習 (6) 実技試験実施方法及び運営上の留意点 (7) 実技試験問題説明 (8) 動作チェックシート説明 (9) 配線作業チェックシートの説明
1 月 11 日 (木) 8:30-16:30	【技能評価者講習】 (1) 役割演習の進め方説明 (2) 役割演習 (評価者と受検者に別れて) (3) 採点・評価実習 (評価項目: ①配線作業、②プログラミング作業、③作業態度、④作業時間)
1 月 12 日 (金) 8:30-16:30	【技能評価者講習】 (1) 役割演習 (続き) (2) 採点・評価実習 (評価項目: ①配線作業、②プログラミング作業、③作業態度、④作業時間) (3) ④作業時間 (4) 評価チームの編成と役割分担 (5) 試験会場設営・機材の配列 (6) 試験用機材のチェック
1 月 13 日 (土) 8:00-16:30	【技能評価トライアル】 8:00-8:30 受付、事前打合せ 8:30-10:50 実技試験(製作等作業試験 (受検者 5 名)) 10:50-12:00 採点作業 (動作チェック、配線作業採点等) 13:00-13:15 受付 13:15-15:35 実技試験(製作等作業試験 (受検者 3 名)) 15:35-16:30 採点作業 (動作チェック、配線作業採点等)

1月14日(日) 8:00-15:30	【技能評価トライアル】 8:00-8:40 受付、事前打合せ、開会式 8:40-10:20 学科試験(受検者6人) 10:20-11:20 実技試験(計画立案等作業試験)(受検者6人) (1) 採点作業(続き) (2) 実技試験実施に関する総括 ・ 製作等作業試験問題の解説 ・ 計画立案等作業試験問題の解説 ・ 全体を通じた講評
------------------------	--

3. 講評

<安原講師>

今回のベトナム研修では、ホーチミンで初めてシーケンス制御でのトライアルを実施しました。第1回目のトライアルで、初めて参加される評価対象者もおられました。緊張感のなか、全員問題なくスムーズにトライアルを実施できたと思います。評価対象者の皆さんは、この研修に真剣に取り組み、自分の役割を十分に理解して行動することができていました。チーフ評価者を中心に担当ごとに議論を重ねてお互いに確認しあっていたことが、特に印象的で良かったと感じました。今回の研修は、評価対象者がトライアルの一連の流れを体得することが目的であり、この経験を生かし更に良いものとし、ベトナムで多くの評価対象者が評価者認定を受け、ベトナムの発展のために活躍されることを期待しています。

<清野講師>

SESPP 研修においては、評価対象者はとても熱心に取り組んで頂きました。我々に対してもとても好意的で、説明内容を素直に受け入れて頂いたと感じています。専門性の内容に関しても基本的には受け入れて頂いたと思っています。しかし、納得ができない内容については熱心に議論をする場面もありましたが、最後は納得して頂いたと思っています。特に安全に関する非常停止動作に関するプログラムについては、配点評価の議論がおきましたが、基本的には納得して頂いたと感じています。また、既に評価者の資格を取得した方も2名参加して頂き、全体的に協力して頂くことでとてもスムーズな研修を実施できました。

4. アンケート結果

SAT【技能評価者講習】

◆受講者 10名(回答者 10人)(※5段階評価)

満足度：	5：大変満足＝8人	4：満足＝2人
役立ち度：	5：大変役立つ＝9人	4：役立つ＝1人
継続性：	5：是非継続すべき＝8人	4：継続すべき＝2人

【改善点・提案】

- ・ 研修主催者は、受講者が研修内容をよりよく理解できるように、より現実的なプログラムを作る必要がある。
- ・ シーケンス制御に関する知識を受講者にさらに教授する。
- ・ とても良いと思う。

【意見・感想・実施希望】

- ・ PLC
- ・ シーケンス制御 3 級
- ・ 数値シミュレーション技術
- ・ メカトロニクス、オートメーション、ロボティクス分野関連。
- ・ 機械製図 (CAD 作業) スキルの追加トレーニング。
- ・ シーケンス制御の 2 級をさらに継続。
- ・ CNC マシンのプログラミングと操作。
- ・ 日本への就労を予定している労働者だけでなく、ベトナムの日系企業で働く従業員に 2 級の合格証明書の価値と要件を広める。
- ・ IT 業界、特にサイバーセキュリティについてもっと学びたい。

◆ 現地責任者 1 名 (回答者 1 人) (※5 段階評価)

継続性: 5: 是非継続すべき=1 人

【改善点・提案】

- ・ 今後も可能であれば継続的にシーケンス制御 2 級の SAT/SET を実施してほしい。

【意見・感想・実施希望】

- ・ 評価者講習においては、シーケンス制御と機械製図 (CAD 作業) の育成をお願いしたい。

SET 【技能評価トライアル】

◆ 評価者 10 名 (回答者 10 人) (※5 段階評価)

満足度:	5: 大変満足=9 人	4: 満足=1 人
役立ち度:	5: 大変役立つ=9 人	4: 役立つ=1 人
能力向上度:	5: 大変向上した=7 人	4: 向上した=3 人
継続性:	5: 是非継続すべき=8 人	4: 継続すべき=2 人

【改善点・提案】

- ・ ベトナム語に翻訳されたテスト問題やフローチャートに従って研修する。
- ・ 受検者がプログラムを容易に作成できるようにするために、試験は多くの小さなセクションに分割する必要がある。
- ・ 翻訳はより正確にしてほしい。
- ・ 時間をかけて思いやりを持ってお互いをよりよく知り、先生たちから本当により多くの知識を得たいと思う。
- ・ シーケンス制御の知識を習得する。
- ・ とても良いと思う。

【意見・感想・実施希望】

- ・ 機械製図 (CAD 作業)
- ・ PLC プログラミング
- ・ PLC/電気技術
- ・ 数値シミュレーション技術
- ・ メカトロニクス、ロボット工学、オートメーション
- ・ シーケンス制御 3 級

- ・シーケンス制御 2 級の継続。
- ・産業用ロボットのプログラミングと操作。
- ・CNC マシンのプログラミングと操作。
- ・トレーニングのためにメカトロニクスの職種を選択したい。

◆受検者 8 名（回答者 8 人）（※5 段階評価）

満足度： 5：大変満足＝5 人 4：満足＝2 人 3：どちらともいえない＝1 人
 役立ち度： 5：大変役立つ＝6 人 4：役立つ＝1 人 3：どちらともいえない＝1 人
 継続性： 5：是非継続すべき＝6 人 4：継続すべき＝2 人

【改善点・提案】

- ・簡潔に説明してほしい。
- ・練習セットをもっと注意深く点検する。
- ・スクラッチペーパーの準備が改善され、試験時および受検者へ遵守事項を通知する際のスキルが向上した。
- ・現時点では、現在の試験は非常に良いと思う。
- ・ベトナムの実情に合わせた問題として考え抜かれていない。
- ・試験官は一貫した採点を行う必要がある。
- ・題目がもっと分かりやすくなれば良いと思う。

【意見・感想・実施希望】

- ・オートメーション(2)
- ・PLC プログラミング 1 級
- ・メカニカル テスト
- ・機械の測定とテスト
- ・コンピュータ上でアプリケーションをプログラミングする。
- ・要件を明確かつ論理的に述べてほしい。

◆現地責任者 1 名（回答者 1 人）（※5 段階評価）

継続性： 5：是非継続すべき＝1 人

【改善点・提案】

- ・評価者講習コースと検定トライアルを継続的に実施して欲しい。

【意見・感想・実施希望】

- ・シーケンス制御 2 級、機械検査 2 級、機械製図（CAD 作業）3 級。